



青少年教育センター だより

〒857-0056 佐世保市平瀬町3番地1 Tel 22-0781

◇あすなる教室「閉級式」の開催中止、 代わりに、在籍学校の先生との面談を実施しました。

令和3年3月号 No.503号

2月17日に予定していた、あすなる教室【学校適応指導教室】の「閉級式」は、長崎県による「特別警戒警報」及び佐世保市の「医療緊急事態宣言」の延長を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止としました。例年「閉級式」は、通級生の成長を認め、学校復帰や進級・進学へのステップにするという、あすなる教室にとっては「1年間の節目となる日」と位置づけています。そこで急遽閉級式に参加予定であった先生方を対象に、通級生にとって節目となるよう、面談を計画・実施しました。



前日には、通級生とあすなる担当職員が、来所していただく先生方へ感謝の気持ちを込めて、生花を準備しました。



そして当日、その日は雪が舞う寒い日となりました。面談を行う前に、通級生へ近藤所長より講話がありました。紹介いたします。



今年度もあすなろ教室に、90名近い児童生徒が通級してきました。その中には、学校に戻ることができた人もいますし、保健室や相談室などの別室に、また、教室にまで足を運ぶことができた人やオンラインで授業を参観できた人もいました。一人一人がそれぞれの状況に応じた努力を重ね、入級当時とは比べものにならないくらい心も体も成長しました。本日、明るくたくましく成長した姿を見ることができたことを大変嬉しく思います。

さて、通級生の皆さん、今日は「あすなろ教室」としての一つの区切りの日です。

特に、小学六年生や中学三年生にとっては、あと一ヶ月程で卒業証書授与式を迎え、自ら望む進路に向かって歩む時であり、そのほかの皆さんも進級を迎える時季です。これから新年度までの期間は、自分をしっかり見つめ、また、動き出す時であると思います。

思えばこの一年は今までに経験したことの一年でした。一年前の2月は、3月4日から臨時休業になるとは想像もしない以前と変わらない生活を送っていました。それが新型コロナウイルスの感染が広がり今までの日常が一変しました。このマスク着用の生活はいまだに予断を許さず、ついに一年が経とうとしています。

現代は科学技術が一層進み、人間は何でも封じ込めることができ、対応できると思う節があります。しかし、こういう新しいウイルスが出てくると、人間も自然の一部で無力な部分があるのだと思い知らされました。日本では昔から多くの疫病に苦しめられました。奈良時代は天然痘と思われる疫病が流行り、聖武天皇が社会不安を取り除き国家の安定を願って奈良の大仏を造ることを命じたとあります。さらに幕末にはコレラがたびたび流行し、1858年のコレラによる死者は3万人を数えたと言われています。

昨年、爆発的ヒットを生んだ「鬼滅の刃」には鬼が出てきますが、鬼退治の話は「桃太郎」など昔からありました。また、鬼と疫病の話は深くつながりがあり、2月の節分は疫病をはらうための伝統行事です。大きな流行をもたらす疫病の多くは外国からもたらされたため、「鬼は外」は外国からもたらされた疫病を国外へと追い出すことを表しているとする説もあります。

「鬼滅の刃」では主人公がつらい現実があっても自分を鍛え仲間と共に希望をもって悩み苦しみながらも成長していきます。そして、鬼をただ善悪としてだけ見るのではなく敵である鬼に対しても共感と同情をする心優しい姿が多くの人々の心を打ったのだと思います。

皆さんはこの一年間、今までと違う日常に不安を感じたり悩んだりしたことが何度もあったでしょう。でも皆さんはそんな中でもあすなろ教室に通級して大きく成長しました。自然は今年も変わらず、もうすぐ春が来ます。もうしばらくは、新型コロナウイルスとの戦いはありますが、どんな時も希望をもって多くの人と心と心をつなぎながら前を向いて進んでいってほしいと思います。

また、皆さんは、あすなろ教室に通級した時期や日数はそれぞれ違いますが、ここでの学習活動、体験活動、様々な行事、世知原少年自然の家との協賛で実施したアウトメディアキャンプなどを通して、多くのことを学んだことと思います。

本日の節目になる日や新しい環境に進み行くこの時期に、自分を見つめ、精神的にも成長した自分を思い描きながら、これまでできなかったことに挑戦してほしいと思います。過去を振り返るより、前向きに、そして、何もしないより、うまくいかなくてもやってみることが自分自身の心の成長につながります。皆さんの頑張りを期待しています。

この後、担任の先生との面談が計画されています。この日に向けて書いた、今年度の振り返りの作文を見せてもらいました。作文には、自分が成長したこと、コミュニケーションの大切さ、今後のことについてしっかり書いてありとても心に響くものがありました。面談では今後のことをしっかり話し合っ、前に進んでもらいたいと思います。最後になりましたが、これからの通級生の健やかな成長を祈念して、私の話を終わりたいと思います。

この後通級生は、担任の先生方との面談に臨み、次へのステップとなる面談をしていただきました。先生方、またこの1年、あすなろ教室運営に際して、ご協力いただいた関係機関のみなさま、ありがとうございました。

◇4月の地区別補導委員連絡協議会



| 地区名 | 開催日 | 地区名 | 開催日 | 地区名 | 開催日 |
|-------|-----|-------|-----|--------|--------|
| 早岐 | 15日 | 清水 | 13日 | 大野 | 13日 |
| 日宇 | 15日 | 光海・愛宕 | 12日 | 吉井・世知原 | 15日(吉) |
| 福石・山澄 | 13日 | 相浦 | 13日 | 小佐々 | 15日 |
| 祇園 | 13日 | 中里 | 12日 | 江迎・鹿町 | 13日 |

